



昼生小学校

第3号

学校運営協議会だより

発行：令和6年12月19日

師走を迎え、小学校では2学期が終わり、冬休みが始まります。今年も子どもたちの教育にご支援いただき、ありがとうございました。子どもたちは1月7日まで、家庭や地域で過ごしますので、子どもたちの見守りをよろしくお願いいたします。寒さが厳しくなりますが、皆さんも、お元気で年末年始をお過ごしください。



【図書室掲示】

12月11日 第3回学校運営協議会を開催

開会にあたり、草川会長より「急に寒くなり健康に気をつけましょう。2学期末を迎え、しっかり議論をお願いしたい。」とお話がありました。三谷校長からは、「市音楽会で昼生小の歌がすばらしく、絶賛されました。子どもが自信をもち、もっと歌いたいと声があがり、地域で歌う機会も設けていきたい。」とお話がありました。

2学期の子どもたちの様子



- 1年生：繰り上がりのあるたし算、繰り下がりのある引き算を学習する中で、自分の考えを伝えたり、似た考えを見つけたりできるようになってきた。時計を見て自分で考えて行動できるようになってきた。最後まで聞く力をつけるように取り組んでいる。
- 2年生：生活科で、おもちゃを作って全学年に楽しんでもらう「きょうりょくランド」を行い、達成感を味わうことができた。学級目標「友だちを大切にする」について、学校生活のいろいろな場面で大切にできているか、行動を振り返りながら取り組んでいる。
- 3・4年生：算数のわり授業も、子どもたちが自分たちで課題を考えるようにして取り組んでいる。社会科では、3年生は消防団や駐在所の見学をしたり、4年生は地域に貢献した宮村喜楽翁について学習したりした。2学年が、一つのクラスとしてまとまってきた。
- 5年生：国語科「よりよい学校生活のために」の学習で、タブレットの使い方について振り返り、ルールを決めた。稲刈りから米販売まで体験し、米作りの苦労や工夫について学ぶことができた。よりよいクラスになるために話し合ったり、学級遊びをしたりしている。
- 6年生：国語科「みんなで楽しく過ごすために」の学習で、下級生のことを考えた遊びの内容やルールを考え実践できた。修学旅行、文化祭、音楽会、四小交流など多くの行事があった。お互いに声を掛け合ったり、手伝ったりする姿が見られるようになってきた。

☆協議では、「タブレットの使い方のルールは大切であるが、個々に調べたいことがあるときに使えることも大切ではないか。」「休み時間は、タブレットを使うより外遊びや図書館で本を読むことを大切にしたい。」「タブレットを使った家庭学習で、県名をパズルゲームで覚えていくのは効果的だった。」などの意見がありました。また、「校長先生が毎朝、校門で迎えてもらっていることもあり、以前より、しっかりと挨拶をするようになった。」との声もありました。

複式教育の推進に係る取組状況



◎複式授業研究部会より

専門部会は5回開催した。前半は、来年度の2複式学級に向けた市への要望内容を取りまとめ、後半は、学習支援ボランティア活動について協議してきた。

3・4年生の算数「わたり授業」では、現在、3名の学習支援ボランティアが活動している。学校では、子どもの「学習リーダー」の育成に取り組んでおり、自主的に学ぶ力が徐々に育ってきている。

来年度は、さらに複式学級が増えるので、学習支援ボランティアの数を増やしていけるとよい。令和7年2月に学校ボランティアの募集を行うので、地域の方のご協力をお願いしたい。

なお、今年度の学校ボランティアの活動状況、11月末までで58回（図書館12回、花壇・園芸4回、家庭科8回、算数（複式授業）33回、体育1回）で、のべ85名となっている。

◎複式学級設置に係る市要望の回答



- ・人的措置については、市や県を加配教員を配置する予定である。ただ、市の財政は非常に厳しい状況にあるので、具体的な内容については検討していく。
- ・学習環境の整備については、一般要望の中で対応していく。
- ・複式教育の予算については、市内の複式学級設置校と同様に必要な予算を配当する。
- ・市教育委員会に複式教育を研究するための担当者を置いて、学校支援や先進地視察、ネットワークづくりを進めていく。

☆協議では、「複式学級の設置をチャンスととらえ、課題を改善しながら前向きに取り組んで、昼生小から複式モデルを発信して行ってほしい。」「学校全体で、複式授業の研究、研修を進め、子どもに自主的に学ぶ力がついていくことを成果としていきたい。」などの意見がありました。

児童・保護者アンケートの結果

…主な意見交流…

【複式教育】

新しい内容なので、評価項目に入れていく必要があるのではないか。

【授業で自分の考えを言う】

あまり当てはまらないと評価している子どももいるが、授業では十分発言していると見受けられる。

【学校が楽しい】

あまり楽しいと思えない場合は、話を聞いて対応してほしい。

【記述欄】

意見などを書く欄があると、具体的な内容をつかみやすくなるのではないか。

いじめ防止・人権教育の取組

…主な意見交流…

- ・「いじめ防止アンケート」や「先生と話そう会」など、丁寧に取り組んでもらっている。全国的にいじめの報告件数が増えているので、件数を報告してもらってはどうか。
- ・いじめ件数に上がらなくても、友だち関係のトラブルとして見えてくることもある。少人数の中での関係が、高学年で見えてくることもある。
- ・親同士のつながりもあるので、状況がうまく伝われば、子どもの関係が変わってくることもある。
- ・いじめかどうかの線引きは、ぼやっとしている。メンタル的なことで、個人がどう感じるか。
- ・「ピンクシャツ運動」に地域の方も参加していただき、ありがとうございました。